

第147期

報 告 書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで



株式会社 **ニッカトー**

証券コード：5367

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素は格別のご支援をたまわり厚くお礼を申し上げます。

ここに第147期（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

当事業年度におけるわが国の経済は、前半は海外では世界同時株安や6月の英国のEU離脱決定、国内では熊本大地震等もあり、円高・株安で推移したことで停滞感がございました。そして11月に所謂「トランプショック」が起こったことで、さらに先行きが危ぶまれましたが、大方の予想に反して、円安・株高に振れたことにより息を吹き返し、ここに来て少し陰りも出てまいりましたが、雇用環境の良化もございまして、緩やかではございますが上昇基調が続いております。

このような状況のもとで、当社は前半でセラミックス事業、後半はエンジニアリング事業がそれぞれ堅調だったことで、両事業共に前年度比売上高を伸ばしました。

この結果、受注面では8,818,249千円と前年度比0.7%の微増に止まりました。しかしながら売上面では8,919,074千円と当事業年度予想の91億円には届きませんでした。前年度比4.0%の増収となりました。

事業別の売上高ではセラミックス事業は6,488,489千円と前年度比3.4%の4期連続での増収となりました。なお、市場別による分類では、電子部品向け57.2%、化学・窯業・鉄鋼向け14.7%、機械・ベアリング向け8.0%となりました。

次にエンジニアリング事業につきましては、当年度は加熱装置部門が2桁の増収となったことで、ほぼ横ばいだった計測機器その他をカバーしたことで、売上高は2,430,584千円と前年度比5.6%の増収となりました。

なお、市場別による分類では、依然電子部品向けが41.9%と大半を占め、その他は分散し、環境・エネルギー向け19.9%、半導体向け13.7%、自動車・重機向け13.6%、次いで化学・窯業・鉄鋼向け5.6%となりました。

損益面につきましては、当年度は前述いたしましたように売上高は予想数字までは届かなかったものの、セラミックス、エンジニアリング両事業共に前年度比増収となったこと、そして工場の合理化も進みつつあることで、営業利益は前年度比12.2%増益の667,673千円、経常利益も前年度比11.1%増益の703,641千円と何

れも2桁の増益となり、こちらは当初予想を上回ることができました。

当期純利益につきましても、当年度は特別損失等に大きなものがなかったことから、前年度比15.8%増益の477,665千円となり、損益面はすべて2桁の増益となりました。

当年度の配当金につきましては、既に発表いたしましたとおり、期末配当は8円といたし、中間配当6円と合わせまして前年度比2円増配の14円とさせていただきます。

今後の見通しといたしましては、これまでの新政権の政策期待もあり好調だった米国経済も、その実行がなかなか進まないことで先行きに不透明感を見せており、シリア、北朝鮮問題も相まって不安定要素が多く、当然のことながらわが国でも少なからず影響が出てくるものと思われまます。

このような状況下ではございますが、当社はさらなる合理化でコストダウンを図ると共に、本年1月に開設いたしました厚木営業所の活用で業績の拡大を目指していく所存でございます。

第148期の業績につきましては、売上高94億円、経常利益8億円、当期純利益5億4千万円を予定しております。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻をたまわりますようお願い申し上げます。

以上



取締役社長

西村 隆

経営方針

● 経営の基本方針

当社は、「経営理念」に基づき、創造性に富んだ信頼される商品の提供を通じて、科学技術と産業の発展に寄与し、企業の成長と発展を期し、親しまれる経営で社会に貢献することを基本としています。

独自技術を磨き時代に即応した商品を環境保全に努めて生産の効率化を図り、適正な価格で販売して、株主各位、顧客、従業員並びに地域社会に貢献してまいります。

さらに、企業基盤の強化と業績の向上を図り企業価値を高めることに最善を尽くしますと共に、スピーディな経営情報の開示に努めてまいります。

● 利益配分に関する基本方針

当社は、経営資源の効率的な運用を行って企業基盤と財務体質の強化を図り、株主各位に中期的な配当の維持に努め、適正な利益還元を行うことを基本としています。

利益配分につきましては、上記観点から配当性向は30～50%を目安として配当金を決定し、株主各位のご期待に沿うように努めてまいります。

● 中長期的な経営戦略

当社は、得意とする特定分野のセラミックス並びに計測機器と加熱装置のリーディングカンパニーを目指しております。

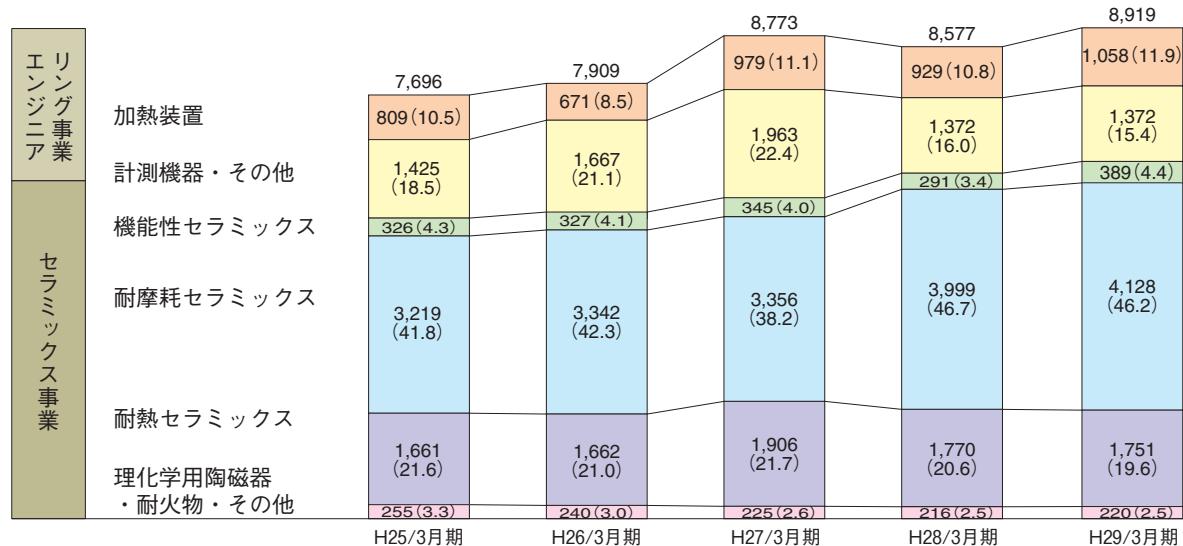
当社の中期的な経営戦略は、毎年見直しを行っております、向こう3年間の「中期計画」に基づいて進めてまいります。

その重点課題は次のとおりであります。

- ① 製品技術の改善と温室効果ガス排出量の削減等エネルギーの効率的利用による生産改革で、生産のコストダウンを推進する。
- ② 窒化珪素ボールにおける製造技術の確立による製品化率の向上と検査装置の拡充による品質管理体制の強化で、さらなる高品質の確立を目指す。
- ③ 技術・作業標準及び作業手順書の見直しと不良低減・是正処置対策の実施徹底等の教育プログラムの推進と人材育成の充実を図る。
- ④ マーケットニーズに対応したセラミックス新製品及びエンジニアリング新商品の開発と拡販を推進する。

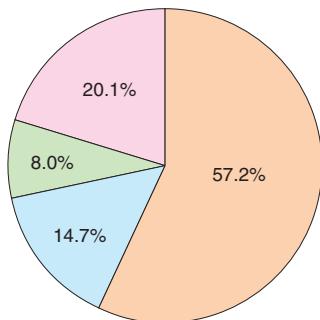
事業別売上高・構成比

(単位：百万円、()は構成比%)

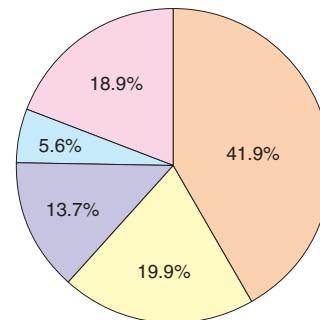


市場別構成比 (H29/3月期)

セラミックス事業



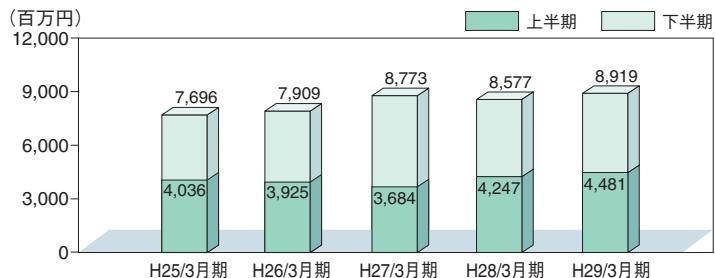
エンジニアリング事業



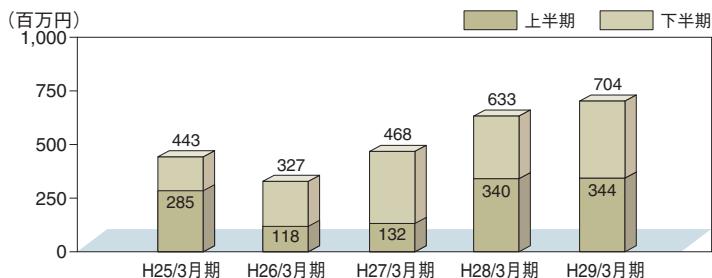
- 電子部品
- 化学・窯業・鉄鋼
- 環境・エネルギー
- 半導体
- 機械・ベアリング
- その他

業績の推移

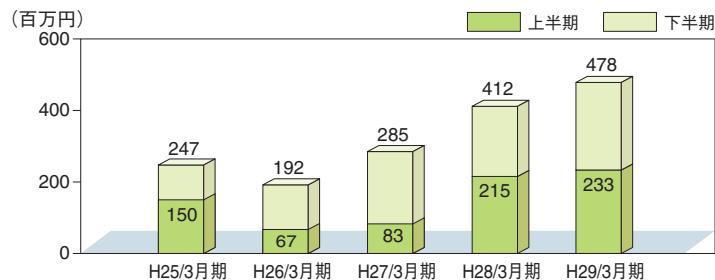
売上高



経常利益

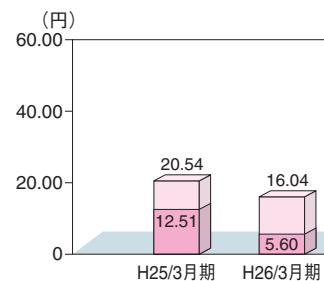


当期純利益



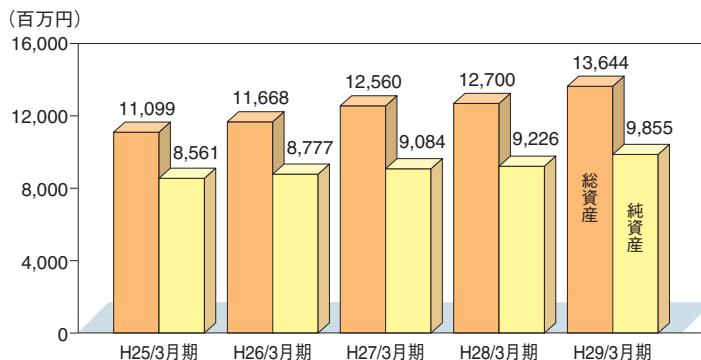
項目	平成25年3月期 第143期	平成26年3月期 第144期
受注高(千円)	7,528,761	8,493,184
売上高(千円)	7,696,349	7,908,956
経常利益(千円)	443,120	326,777
当期純利益(千円)	246,783	191,550
1株当たり当期純利益(円)	20.54	16.04
純資産(千円)	8,561,014	8,777,099
総資産(千円)	11,098,906	11,667,629
総資産経常利益率(%)	4.0	2.9
自己資本当期純利益率(%)	2.9	2.2
売上高営業利益率(%)	5.5	4.4

1株当たり当期純利益

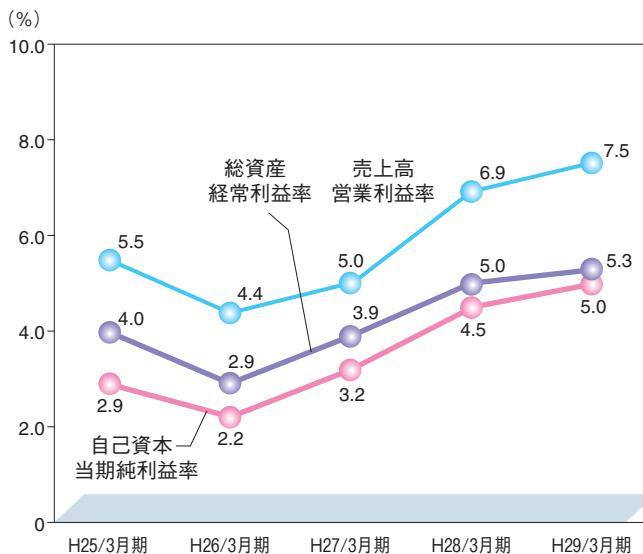
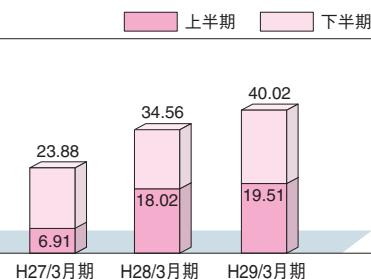


● 総資産・純資産

平成27年3月期 第145期	平成28年3月期 第146期	平成29年3月期 第147期
8,703,158	8,753,261	8,818,249
8,773,139	8,577,318	8,919,074
468,080	633,470	703,641
285,064	412,493	477,665
23.88	34.56	40.02
9,083,573	9,226,170	9,855,153
12,559,758	12,699,986	13,644,361
3.9	5.0	5.3
3.2	4.5	5.0
5.0	6.9	7.5



● 自己資本当期純利益率、総資産経常利益率、売上高営業利益率



貸借対照表

資 産 の 部			
期 別	第147期	第146期	第145期
科 目	(平成29年 3月31日現在)	(平成28年 3月31日現在)	(平成27年 3月31日現在)
流 動 資 産	8,001,668	7,527,763	7,646,115
現 金 預 金	2,892,044	1,810,123	1,762,148
受 取 手 形	772,991	975,656	1,697,766
電 子 記 録 債 権	357,516	257,721	156,359
売 掛 金	1,948,223	1,862,866	1,899,119
有 価 証 券	100,519	431,846	30,630
商 品 ・ 製 品	525,955	605,523	572,692
その他のたな卸資産	1,289,475	1,457,901	1,424,689
繰 延 税 金 資 産	81,962	78,663	79,355
そ の 他	36,279	48,060	24,053
貸 倒 引 当 金	△3,300	△600	△700
固 定 資 産	5,642,693	5,172,222	4,913,643
有形固定資産	3,387,352	3,150,599	3,240,496
建 物	1,410,379	1,464,646	1,529,124
機 械 装 置	1,147,342	1,004,897	1,006,645
土 地	571,163	495,761	495,761
そ の 他	258,468	185,294	208,965
無形固定資産	57,838	72,893	35,908
投資その他の資産	2,197,501	1,948,729	1,637,239
投 資 有 価 証 券	2,092,641	1,849,036	1,522,335
事 業 保 険 掛 金	14,676	33,249	30,866
破 産 更 生 債 権 等	0	0	280
そ の 他	90,184	66,443	83,755
資 産 合 計	13,644,361	12,699,986	12,559,758

(単位：千円未満切り捨て)

負債の部			
期別	第147期	第146期	第145期
科目	(平成29年3月31日現在)	(平成28年3月31日現在)	(平成27年3月31日現在)
流動負債	3,258,332	3,085,898	2,984,791
電子記録債務	354,444	551,670	366,228
買掛金	1,184,429	1,071,015	1,265,515
短期借入金	400,000	400,000	400,000
1年以内返済予定の長期借入金	156,508	184,008	184,008
未払消費税等	57,239	23,481	117,793
未払法人税等	144,152	137,591	95,645
賞与引当金	223,000	201,000	212,000
その他	738,558	517,132	343,600
固定負債	530,875	387,917	491,393
長期借入金	100,048	106,548	140,548
役員退職慰労引当金	149,118	142,408	129,107
預り保証金	76,713	71,706	71,199
資産除去債務	40,018	39,347	38,688
繰延税金負債	164,977	27,907	111,850
負債合計	3,789,207	3,473,816	3,476,185
純資産の部			
株主資本	9,379,328	9,056,893	8,763,826
資本金	1,320,740	1,320,740	1,320,740
資本剰余金	1,225,438	1,225,438	1,225,438
資本準備金	1,088,420	1,088,420	1,088,420
その他資本剰余金	137,017	137,017	137,017
利益剰余金	6,919,676	6,597,189	6,304,066
利益準備金	205,810	205,810	205,810
その他利益剰余金	6,713,866	6,391,379	6,098,256
別途積立金	5,100,000	5,100,000	5,100,000
繰越利益剰余金	1,613,866	1,291,379	998,256
自己株式	△86,526	△86,475	△86,418
評価・換算差額	475,825	169,276	319,747
その他有価証券評価差額金	475,825	169,276	319,747
純資産合計	9,855,153	9,226,170	9,083,573
負債および純資産合計	13,644,361	12,699,986	12,559,758

損益計算書

(単位：千円未満切り捨て)

科目 \ 期別	第147期 (平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで)	第146期 (平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで)	第145期 (平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで)
売上高	8,919,074	8,577,318	8,773,139
売上原価	6,981,798	6,756,990	7,159,489
売上総利益	1,937,275	1,820,327	1,613,649
販売費および一般管理費	1,269,602	1,225,425	1,172,952
営業利益	667,673	594,902	440,697
営業外収益	65,423	52,263	44,972
営業外費用	29,455	13,695	17,589
経常利益	703,641	633,470	468,080
特別損失	2,685	18,472	10,697
税引前当期純利益	700,955	614,997	457,382
法人税、住民税および事業税	226,000	207,000	161,000
法人税等調整額	△2,709	△4,495	11,317
当期純利益	477,665	412,493	285,064

株主資本等変動計算書

NIKKATO

(単位：千円未満切り捨て)

第147期 (平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)	株主資本					評価・換算差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	
当 期 首 残 高	1,320,740	1,225,438	6,597,189	△ 86,475	9,056,893	169,276	9,226,170
当 期 変 動 額							
剰 余 金 の 配 当			△ 155,179		△ 155,179		△ 155,179
当 期 純 利 益			477,665		477,665		477,665
自 己 株 式 の 取 得				△ 51	△ 51		△ 51
株主資本以外の項目の 当 期 変 動 額						306,548	306,548
当 期 変 動 額 合 計			322,486	△ 51	322,434	306,548	628,983
当 期 末 残 高	1,320,740	1,225,438	6,919,676	△ 86,526	9,379,328	475,825	9,855,153

貸借対照表・損益計算書に対する注記

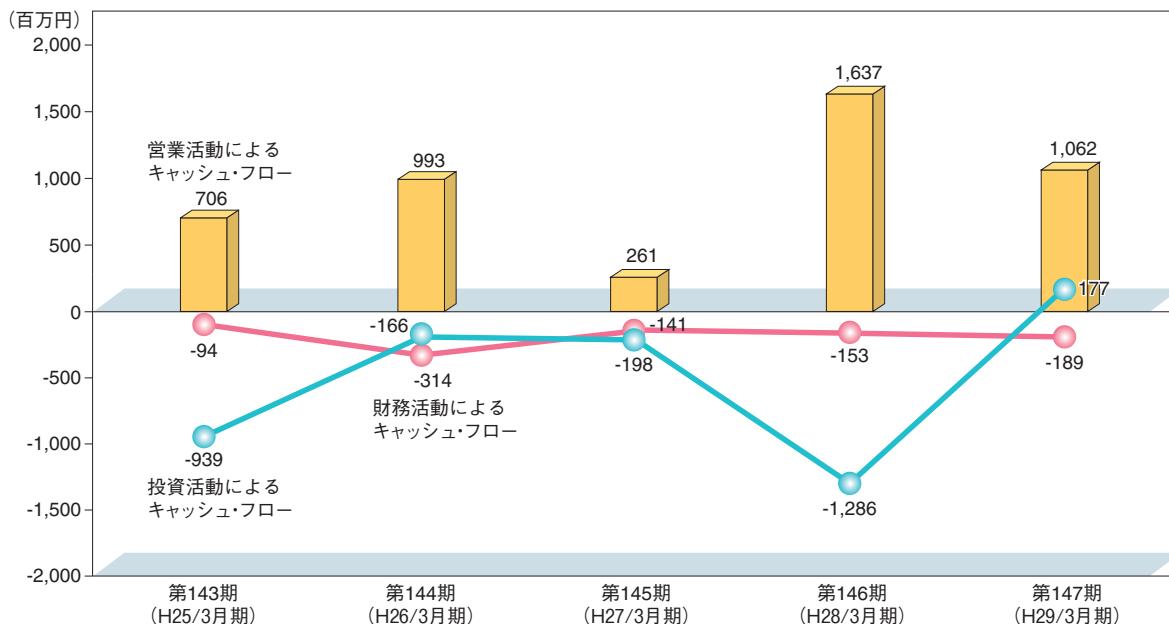
	第147期	第146期	第145期
1. 有形固定資産減価償却累計額	9,660,148千円	9,241,541千円	8,908,789千円
2. 担保に供している資産			
建物、土地	268,706千円	697,214千円	706,071千円
投資有価証券	56,805千円	45,692千円	53,684千円
3. 1株当たり当期純利益	40円02銭	34円56銭	23円88銭

キャッシュ・フロー

当事業年度の営業活動におけるキャッシュ・フローは、前年同期比575,277千円減少しましたが、税引前当期純利益の増加に加え、棚卸資産の減少により、1,062,637千円のプラスとなりました。

投資活動におけるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得がありました。余剰資金の運用による投資有価証券の取得の減少により、前年同期比1,464,011千円増加の177,663千円のプラスとなりました。

財務活動におけるキャッシュ・フローは、配当金の支払等により、前年同期比35,439千円減少の189,020千円のマイナスとなりました。



厚木営業所の開設について

近年、神奈川県エリアはインフラ需要の増大と従来からの自動車、輸送機器関連市場が拡大しています。また圏央道及び新東名高速の開通で、食品関係の流通倉庫の増設、医薬品倉庫の新設など安心、安全監視引き合いが活発化しています。このような環境のもと顧客の利便性を高めさらなる業容拡大を目的に、本年1月に厚木営業所を開設いたしました。

当営業所は、近隣に主要取り扱いメーカーの営業所も多く、連携を密にした販促活動と併せて「セラミック製品」の拡販でシナジー効果を、より一層高め業績向上を図ってまいります。



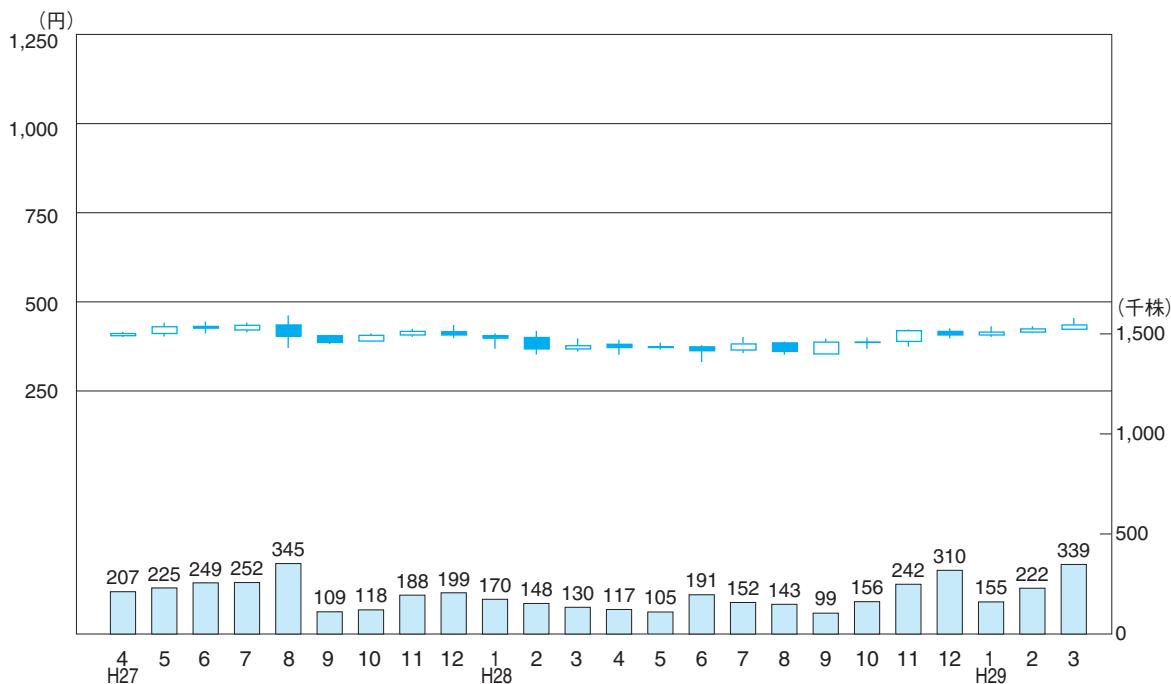
株式の状況 (平成29年3月31日現在)

● 発行可能株式総数
37,280,000株

● 発行済株式総数
11,936,749株
(自己株式198,946株を除く。)

● 株主数
2,471名

● 株価・株式売買高



● 大株主

株主名	持株数(千株)	議決権比率(%)
ニッカトール取引先持株会	741	6.2
東ソー株式会社	599	5.0
株式会社チノー	574	4.8
ニッカトール従業員持株会	514	4.3
株式会社みずほ銀行	499	4.2
株式会社共和電業	400	3.4
朝日生命保険相互会社	353	3.0
株式会社ツバキ・ナカシマ	300	2.5
西村 明	250	2.1
株式会社クボタ	200	1.7

(注) 当社は自己株式198,946株を保有しております。

会社の概要 (平成29年4月1日現在)

NIKKATO

- 創 業 大正2年6月
- 資 本 金 13億2,074万円
- 事業の内容 セラミックスおよび計測機器・加熱装置の製造・販売
- 事業所

本 社	〒590-0001 大阪府堺市堺区遠里小野町3丁2番24号	☎(072)238-3641
東 京 支 社	〒112-0012 東京都文京区大塚5丁目7番12号(NKビル新大塚)	☎(03)5978-3500
セラミックス営業本部	〒590-0001 大阪府堺市堺区遠里小野町3丁2番24号	☎(072)238-4681
名古屋営業所	〒460-0007 愛知県名古屋市中区新栄2丁目2番1号(イノフィスビル)	☎(052)269-2440
九州営業所	〒810-0041 福岡県福岡市中央区大名2丁目11番13号(古河大名ビル)	☎(092)736-1285
北関東営業所	〒323-0822 栃木県小山市駅南町1丁目18番12号	☎(0285)27-2551
厚木営業所	〒243-0018 神奈川県厚木市中町1丁目8番24号リバーサイドビル503号	☎(046)296-1155
堺 工 場	〒590-0001 大阪府堺市堺区遠里小野町3丁2番24号	☎(072)238-3643
東 山 工 場	〒599-8247 大阪府堺市中区東山670番地	☎(072)278-0385

役 員 (平成29年6月23日現在)

代取	表縮	取役	縮社	役員	西 村 隆	取	縮	役	長谷川 泰 司
代常	表務	取取	縮縮	長役	大 西 宏 司	取	縮	役	濱 田 悦 男
取		縮		役	飴 山 久 道	取	縮	役	山 崎 直
取		縮		役	安 岡 廣	※取	縮	役	西 村 元 昭
取		縮		役	土 井 祐 二	※取	縮	役	白 間 真 次

(注) 取締役のうち山崎直、西村元昭、白間真次の3名が監査等委員である取締役(うち※印の取締役は社外取締役)であります。

会 計 監 査 人 清 稜 監 査 法 人

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日
定時株主総会 6月
配当金受領 期末配当金 3月31日
株主確定日 中間配当金 9月30日
公告方法 電子公告とします。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
公告掲載URL (<http://www.nikkato.co.jp>)

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社

(未払配当金の支払い、支払明細等の発行に関するお手続き)

〒168-8507
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行 証券代行部
0120-288-324 (通話料無料)

(証券会社に口座をお持ちの場合の各種お手続き)

お取引の証券会社

(特別口座に入っている場合の単元未満株式の買取等のお手続き)

〒168-8507
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行 証券代行部
0120-288-324 (通話料無料)